

大阪 21 世紀の新環境総合計画の評価結果及び
2030 大阪府環境総合計画の進行管理について
(環境総合計画部会報告)

資料 5

1. 開催状況・議題

令和 3 年 8 月 6 日 第 1 回部会

- (1) 環境の状況及び講じた施策に係る点検・評価について
- (2) 「大阪21世紀の新環境総合計画」の評価について
- (3) 「2030 大阪府環境総合計画」の進行管理について

2. 概要

(1) 環境の状況及び講じた施策に係る点検・評価

- 府域の環境指標は概ね安定的に推移しているが、地球温暖化やヒートアイランド分野など、引き続き対策が必要な状況
- 令和 2 年度において講じた施策事業は、概ね順調に進捗

(2) 「大阪 21 世紀の新環境総合計画」の総括的な評価

- 事業活動における対策や日常生活における環境配慮の取組みを進めてきた結果、大気汚染や水質汚濁の改善、廃棄物の最終処分量の削減など、府域の環境状況は概ね改善傾向
- 資源・エネルギー消費のさらなる削減、里地里山の生態系機能の低下への対応、光化学オキシダントなど環境保全目標未達成の項目への対応などは引き続き対策が必要な状況

(3) 「2030 大阪府環境総合計画」の進行管理

以下のとおり、大阪府から説明があり、妥当と判断した。

■毎年度の進行管理

- 「講じた施策」において、取組指標の実績に加えて、本計画で示した「施策の基本的な方向性」(①中・長期的かつ世界的な視野、②環境・社会・経済の統合的向上(外部性の内部化、環境効率性の向上などの観点))を各施策に反映し、その結果を確認・評価
※「講じた施策」HP：https://www.pref.osaka.lg.jp/kannosuisoken/hakusyo/r2_kojita.html
- さらに、分野別の個別計画の進捗状況について、環境審議会の各部会等を活用し、より詳細な進行管理を実施
- 「講じた施策」は府議会に報告するとともに、環境審議会に報告して意見を聴取
- 確認・評価結果は、次年度の施策・事業の内容に速やかに反映
- 進行管理の情報は、「講じた施策」及び環境白書等として公表

■中間見直し

- 2025年を目途に各分野の施策の進捗状況を分野横断的に評価、必要に応じて見直し
- 環境審議会に諮問し、環境総合計画部会において具体的に審議・検討
(なお、諮問までの間も各年度の施策・事業の進捗状況について、環境総合計画部会委員に適宜報告し、意見を聴取)